

井戸端 市民通信

読者のみなさんのページです。
広報クイズの答えと一緒に、気ま
まなひとことをお寄せください。

読者の伝言板

●東北六魂祭、とても楽しみに
しています。昨年、仙台・青
葉まつりで「すずめ踊り」を見
てきました。東北のお祭りが
秋田に集まるなんてワクワク
します！

(富樫貞子さん 72歳・牛島)

●除雪車の位置や稼働履歴が、
市ホームページで確認できる
ようになって、とても安心し
ています。今まではいつ来る
のかイライラしながら待つて
いましたが、ホームページで
確認して「もうすぐだ」とか「今
日は来ないのか」と判断でき
るようになりました。身近に
雪捨て場もなく、軽トラック
もありませんので除雪車が来
てくれないと本当に大変です

(越中美貴子さん 51歳・河辺)

●広報1月16日号の読者の伝言
板で、エアコンを20℃に設定
して服を1枚多く着ていると
いう記事を見て、エコだなあ
と思いました。私も家にある
布で、足首くらいまでの長め
のジャンパースカートを作っ
て着ています。下半身が冷え
なくてとても快適です(佐々
木美那子さん 61歳・河辺)



(末綿子 60歳・大町)

●広報1月16日号の、小学生の
タグラグビーでの楽しそうな
姿に元気をもらいました。春
に向けて、そろそろ重い腰を
上げてこたつから抜け出し、
まずは散歩から始めましょ
う！(飴っ子 59歳・港北)

●毎年おつくうな健康診断。重
い腰を上げて行つて来まし
た。私以上に腰の重い夫に、
早く行くようにハッパをかけ
ているところです

(ぼんぼこ 53歳・外旭川)

●5月に東北六魂祭が秋田市で
開催されると知り、うれしい
反面、3月に引越しの予定
なので残念です。昨年だつた
らなあー。正直な感想です

(そんじょシヨコラ 58歳・寺内)

●関東から引越して来て、初
めて読者の伝言板にはがきを
出します。秋田市内の話題と
か、その他、広報あきたを見
ては、出かけたなり、参加した
りしています

地 域 の 話



おしえて!!

新屋表町通りに「住まいのまちなみ賞」
古い街並みと住民の力で
魅力アップのまちづくり



「もの×まち
さんぽ」で表町
散策♪



家の形が三角、だから「参画屋」。
左が理事長の冨野さん

NPO法人新屋参画屋が、新
屋表町通りで行っているまち
づくりの取り組みに対し、「住
まいのまちなみコンクール」住
まいのまちなみ賞(※)が贈ら
れました。

古い町屋を改修した「新屋参
画屋」と共に設立された同法人
は、新屋まちづくりの拠点と
して平成20年に誕生しました。
理事長の冨野昭雄さんは、「新屋
の住民は若者から高齢者まで
まちづくりへの関心が高く、
地元の美大生も積極的。歴史あ
る古い街並みと住民の力で活
性化を図っています」とのこと。

これまで、町家のライトア
ップやマップ作成、作家の作品
を町家で販売する「もの×まち
さんぽ」などたくさんアイデ
アを、美大生などの協力を得
ながら実現してきました。

冨野さんは、「いずれは、表町
にある「新政酒造跡地」をまち
づくりの核にできればいいで
すね。美大生が卒業後も秋田
に定住できるよう、起業支援
を行う場所が必要と考えてい
ます。それが、秋田の人口減
少防止にもつながると思いま
す」と笑顔で話してくれました。

ますます魅力アップの予感が
する表町。春の日差しがのぞい
たら、散策も楽しそうですね。

※(一財)住宅生産振興財団などの主催。今回は全国から3件選ばれました。県内では初の受賞となります。

広報クイズ 270

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1

5月に秋田で開催される東北六魂祭。今年の一文字テーマの漢字は?

Q2

東北六魂祭公式キャラクターの名前は「●●くん」。●に入るカタカナは?

* 答えは2月6日・20日号の「広報あきた」の記事中にあります。

応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、2月27日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- * Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。
- * 当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

1月16日号の当選者(敬称略)

前回のクイズの答え

問1=東北「六魂祭」 問2=2月6日

当選者▶梅川敬嗣(旭川)、おのぼみかん(御野場)、後藤 正(御所野)、さくらもち(桜)、佐々木恵子(広面)、林 百合子(牛島)、マラソンおじさん(将軍野)、みなとっ子(土崎港)、雪だるま(新屋町)、レイア(山王)

* 応募総数は185通で正解は179通でした。



係から▶爽やかな青空の下、スノーウオーキングの取材をしました…が、運動不足がたたなり、汗はダラダラ、足もフラフラ…。途中、「リタイア」の

文字が頭をよぎるも、山頂でみんなの集合写真を撮らずして広報スタッフと言えるのか!と気合いで登頂。苦労した分達成感もひとしお。翌日、筋肉痛もひとしお。いい写真を撮るためにも体力をつけようと痛感しました…。(杏子)



おしゃべり かわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

親子で裂き織りに挑戦! ごみ減量に役立ってます



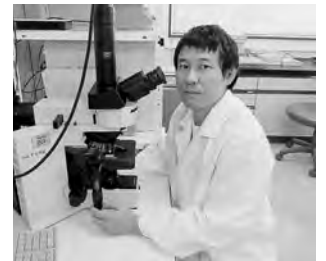
中村美都子さんと明花さん…「ごみ減量アクション」に参加

知人の紹介で、子どもと一緒に、ごみ減量アクションに参加しました。
使わなくなった布を細く切つて、それを織り込む「裂き織り」を初めて体験しました。家に眠っている反物などを使って、今日覚えたことを応用したいと思います。この子の学校の自由研究にも活かせるかも♪



2月1日、にぎわい交流館で開催した啓発イベント「ごみ減量アクション」。裂き織りの他にも、生ごみ堆肥作り講座、新聞エコバッグ作りなどが行われ、たくさんの方でにぎわいました。

牛の腫瘍に関する研究が評価されました



秋田市食肉衛生検査所(河辺)の高橋広志主席主査が、厚生労働省主催の食肉衛生技術研修会で、牛の腫瘍に関する研究結果を発表し、全国から推薦された27の自治体の中から「全国食肉衛生検査所会長賞」(4人が受賞)に選ばれました。
「今後も食肉の安全のため、研究に励みます!」(高橋さん)

寒さに負けない! 冬だって防災訓練



防寒対策をしっかりと屋外へ

ラウンドへ避難。その後、地区ごとに集団下校し、改めて避難の方法や経路などを確認しました。
災害はいつ起きるか分かりません。みなさんも日頃の備え忘れずに。

冬季に災害が発生した場合の対応を学ぶため、市内の全小学校では毎年1月、「雪国防災訓練」を行っています。
下浜小学校では1月28日に訓練を実施(左写真)。地震が発生したという想定のもと、みんな真剣な表情で先生の指示に従い、素早くジャンパーなどを着てグ